

法人合同研修会資料

楽しいちデイサービスにおける 高次脳機能障害者との関わり方

【平成25年7月20日】

医療法人社団らぼーる新潟
楽しいちデイサービス
介護職員 原 真弓

はじめに

今回発表するにあたり、高次脳機能障害とは何かと考えていく上で、わからないながらも利用者を見渡した中で、以前から不思議な行動をする方が何人かいた。勉強するとそれが高次脳機能障害とわかった。

そのうちの一人の方を例に取り、高次脳機能障害の症状に着目し、問題点を取り上げ職員の関わり方とその後の様子を紹介します。

事例紹介

E 様

69歳・女性

平成21年、交通事故により

脳挫傷、くも膜下出血、多発外傷

両脛骨高原骨折、高次脳機能障害

(記憶力低下・注意障害)

本人の希望

張り合いが欲しい。

家族の希望

車椅子を使用し、無理なりハビリをせず怪我のないようにしてほしい。

楽しいデイサービスでの様子

- 車椅子移動は自立。
- 日常生活動作はほとんど自立。
- 膀胱炎により、排尿回数が多い。
- 随所で性急さが見られる。
- 編み物が好きで、編みかけの物を5種類毎回持参されるが、全て中途半端な状態。



- 間違い探しなどの課題では、間違いには気付くが、いくつ見つけたかのチェックができず、何度も説明が必要。
- 積極的にご自身から訓練メニューを行うことは少なく、職員から声を掛けても、雑誌を読んだりテレビを見て過ごされる事が多い。
- 生け花が好きで、施設内に飾るお花を生けてくれる。
- 昔習っていたバイオリンや、歌う事をしようとしなない。
- 興奮すると同じ話を繰り返す。

問題点(1)

随所で性急さが見られる

利用開始時

- ① 入浴時、車椅子に座り着脱をする時、車椅子のステップに足が乗ったままの状態で見上ろうとし、車椅子が前のめりになる危険があった。
- ② 衣服を脱ぎ終わると周囲に注意を向けることができず、急いで浴室内に行こうとする。
- ③ 洗髪時など、ご本人から「次はこう」「次はこれを」と希望が聞かれるが、時には泡が落ち切っていない状態で次の事を希望され、随所に性急さがみられる。

ケアの方法

何をするか考えながら行動していただき、自分でやる事は尊重する。ゆっくり安全に動作ができるよう見守り、随時声掛けをする。

5ヶ月後

- ①まだステップに足を乗せたまま着脱行為を始められる為、職員の声掛けを継続している。
- ②衣服を脱ぎ終わると、職員に「出来ました」と声をかけてくれ、直ぐに動き出すことはほとんどなくなった。
- ③入浴時、泡を落しきって次の行動に移る事が出来る。

今後のケアの方法

周囲に注意を向けられるように、何をするか考えながら行動していただき、自分でやる事は尊重する。ゆっくり安全に動作ができるよう見守り、随時声掛けをする。

問題点(2)

積極的にご自身から訓練メニューを行う事は少なく、職員から声を掛けても、雑誌を見ていたりテレビを見て過ごされている事が多い。

問題点(3)

編み物が好きで、編みかけの物を5種類、毎回持参されるが、全て中途半端な状態。



あともう少しで出来上がりそうなのに完成！とはならない

問題点(2)(3)

に対しての

ケアの方法

メモリーノートを使用し、一日の計画を職員と一緒に立て、記入してもらう。行うことを明確にし、計画に沿って自発的にリハビリを行っていただく。

遠●●子様

平成25年5月2日(曜日) 天気:晴

【忘れてはいけないこと】 行動をしたら口にチェックを!

薬とのお花(朝、夕)

体重を計る

【訓練の記録】

	訓練名と内容	実施	職員コメント欄
10:00~11:30	体操	○	とておかんば、こいまして。原
昼食			
13:00~13:30	生け花	○	おできでした。原
13:30~14:00	手の運動	○	自発的におげらいでし。原
14:00~14:30	歩行訓練	○	リズムよく歩いてました。小林
14:30~15:00	絵画	○	おできは作品を作。ておきました。原
お茶休憩			
15:30~16:00			

【実施欄】 職員が書きます→○:実施, △:声掛けにより実施

《メモ》 訓練で受けたアドバイス、今日一日を振り返って

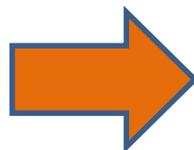
今日はとても良いお天気でした。
絵画も一枚作って、とても嬉しかったです。

大変お疲れ様でした。充実した一日でした。ね。

原

開始時

メモリーノートに沿って、自ら行動する事が出来た。



少し編み足しただけだが、「完成！」と、一つの物を作りあげた。

1ヶ月後

訓練カードで当日の計画を自分で確認し行っているように、職員から声掛けをしている。

何もしていない時間は少なくなってきた。編み物も、次々に完成させる。更に新しい物に挑戦している。出来上がった物を職員に見せ、自信がつく。

訓練カード

様	4/9	4/10	4/13	4/16
集団体操	✓	✓	✓	✓
歩行訓練	2回×2	2回×2		3+2 回
自転車こぎ				
レッグプレス				
振動エクササイズ				
起立台				
手指訓練				
ショルダー-P-7		✓		✓
ビデオ体操		✓		
ホットバック				
アルファ				
足浴				
作業活動・余暇活動			✓	✓
脳トレ・園芸教室		✓	✓	✓
あん摩マッサージ	h	h	o	

完成！



敷き物



ヘアーバンド

プラス効果

積極的に周りの方とも、お話をする場面が増えてきた。

今後のケアの方法

E様の希望する作業を行えるように、訓練カード
使用し行動できるように、声掛けをしていく。

まとめ

利用者一人一人の様子を観察し、
日常のささいな問題点を見過ごさず、
日常生活の改善に繋げていくような関わり方を、
個々に検討していく事が大切だと思われる。



E様が生けたお花